



おがさわら

議会だより

第 161 号



(母島)



(父島)

目次

| | |
|------------|----|
| 一般質問 | 2 |
| 議案審議・委員会報告 | 5 |
| 出張報告 | 8 |
| 新母島村民会館開所式 | 9 |
| 編集後記 | 10 |

島を離れて内地で生活を体験した二十歳の若者たちのスピーチは、笑いと涙で何度聞いても心に響くものがあります。彼らはそれぞれの道歩み、内地で苦しいこと辛いことを経験し、その中で仲間の温かさや島の優しさを感じてくれていることが、本当に嬉しく感じます。

道に迷ったらいつでもこの島に帰っておいで！

清水 良一

【一般質問一覧】

● 片股敬昌

1. 子どもの読書活動について

● 清水良一

1. 南海トラフ巨大地震に対する被災想定と準備及び村の行動マニュアルについて

● 安藤重行

1. 母島保育園の給食支援に伴う子育て支援について
2. 母島小中学校体育館のクーラー設置について

● 平野悠介

1. 罹災時の支援メニューについて
2. 新体育館の冷房の必要性について

● 宮城ジャイアン

1. 母島人口減少の対策について
2. 小笠原の歴史保存について
3. 小笠原村のシュロ葺き文化の未来について

● 稲垣勇

1. 母島のオガサワラカワラヒワ保護の実情とネズミ対策について伺う



議員各写真左下のQRコードから質問動画をぜひ見てね。

子どもの読書活動について

教育長…習慣化に向け朝読書や読み聞かせを充実させる。

読書離れ、不読率の上昇を危惧する



片股 敬昌

問 なぜ子供の読書離れが進んでいるのか。

答 デジタルデバイスの普及により相対的に読書に費やす時間が減少しているのでは。

問 読書離れで心配されることは。

答 語彙力、表現力、創造力さらに共感性などの向上に課題が出るかと考える。また小中学生の段階で読書の習慣が形成されないと大人になってからも読書しない傾向がある。

問 読書の習慣化に向け、当村の取り組みは。

答 朝読書を実施し、ボランティアや高学年が低学年へ読み聞かせを行っている。子供の頃から本に親しむことで大人になった時の不読率を低減できると考える。

問 4月23日は子ども読書の日になっている。この趣旨にふさわしいことを。

答 読書週間を学期に一回設定し、お薦め本の図書紹介やブックトーク、ファミリー読書の推進に取り組んでいる。

問 図書室本の購入、選定は保護者や第三者も関わることはあるか。私は栃木県出身で栃木には山本有三という有名な作家がいる。多くの作品があるが私はその中でも「路傍の石」という本を子ども達に薦めたい。読書好きの子が育って欲しい。

答 子どもや教員の希望から選定を行っているが、もし要望などがあればご意見を学校にお寄せいただきたい。

南海トラフ巨大地震について (今来たらどうなるの?)

総務課長…避難所に逃げる場合はやむを得ない場合を除いて徒歩を原則としている。

村長……車でも徒歩でも津波の避難は高台に逃げることをシミュレートして欲しい。

津波到達時間ごとのシミュレーションを村も島民も



清水 良一



問 南海トラフ地震による大津波が来た場合の被害想定は？

答 最悪の場合、父島では家屋の全壊187棟半壊105棟死者6名、母島では全壊44棟半壊13棟死者3名、津波到達時間は1時間24分後。対策としては、配水池のバルブを閉め、被災後の応急給水量確保、非常用食料は来島者数を含めて準備、発電所は復旧までに長期にわたる場合も想定、おがさわら丸を含む係留中の船舶は沖合へ避難。

問 津波到達時間に余裕のある場合、被害を最小限にするため津波浸水地域にある車の台数を把握し西町、東町、奥村等各エリアごとに緊急車両の邪魔にならない浸水地域以外の駐車場の確保は？

答 津波の場合は車でも徒歩でも高台へ、島民のみなさんも渋滞が予想される場所を避け逃げるルートを考えていただきたい。

問 7月のカムチャツカ半島沖地震の時の島民の避難行動は？

答 車両での避難多数あり。避難所周辺で混乱。渋滞を招かないように、車での避難と共助を含めた実践的訓練が必要では？

答 駐車場等々の問題については避難所要員が対処するべく確認、避難所運営は共助が必要、今後も検討を進めていく。

父母保育園間の給食無償化課題・不公平の是正を！ 子どものSOS！母島学校体育館にクーラーを！



安藤 重行



母島の子ども支援の充実を！

村長……食育の充実・持続可能な運営を進める！

教育長…子どもの安全第一、様々な対策を検討中！



スポットクーラーの一例

問 父島保育園の給食は無償化。母島保育園は弁当持参との不公平を是正し、子育て支援の観点から給食費相当額を支援すべきでは。

答 調理従事者確保・衛生管理・支援金制度設計等の課題から導入困難。食育確保など様々な形で食事食などの体験を通し充実させ、持続可能な運営を進めていく。他の食関連事業と連携し食を豊かにする代替事業を展開していく。ミールキット等も検討していく。衛生・制度面を整え、持続可能な形で進めていく。

問 村民との懇談会で小学5年生から体育館が暑くて大変だから、クーラーを付けて欲しいと要望があり、先生からも暑いのでぜひお願いしたいとのこと。これは子どもからの「SOS」と捉えたので命を守るために早めの設置を【提言】。

答 島では熱中症警戒アラートが発せられたことはない。客観的なデータ等に基づいて、施設整備方針を決定している。クーラー設置は現状では考えていない。

問 何もしないのではなく、子どものSOSに対応する方法を検討し、スポットクーラーの導入を考えてもよいのでは【提案】。

答 スポットクーラーはクールダウンさせるのに有効ではと考え、試験的に10月に1台導入し有効か検証中。有効なら父島でも検討する。

小笠原小中学校新体育館には冷房設置を見越した 電力設計が必要では

教育課長…令和9年度の仕様変更で対応を検討する。



平野 悠介

子供たちのために
クーラーが必要！

その他の 質問

- ▶ 罹災時の中小事業者への支援は
- ▶ 罹災時の固定資産税の減免の定めは

問 学校評価の結果に、新体育館に冷房を望む声が多数。以前の答弁では運用上の工夫をするという事だったが、改めて見解を伺う。

答 本土との気象環境の違い、教育活動の実施時期や方法などの配慮により対応する。現時点では、冷房設備を設置しない方針。今後、学校における年間計画等の工夫や適切な新体育館運用の徹底。

問 現在の電源の設計については、新体育館に将来的に冷房を設置した場合、必要電力を賄う事はできるか。

答 令和3年度に実施した小中学校改築工事の実施設計では、新体育館に冷房設備を設置しない前提の電気容量で設計。

問 将来的に冷房を取り付ける必要が出た際、設計に余剰がないと大掛かりな改修が必要になる可能性がある。将来を見越した設計が必要と考えるが設計を見直す事はできないか。次の設計変更が将来に備えるチャンスと考える。建築費高騰の中で慎重な対応が求められるが、前向きに検討いただきたい。

答 予め将来的な環境変化に対応ができるような仕様に変更しておくことが望ましい。令和9年度、建設費用の低減を目的とした設計変更を行う予定。その際、将来の環境変化等にも対応可能となるよう電気設備の仕様変更について検討する。

①母島人口減少について ②歴史保存について ③シュロ葺き文化の未来について



宮城 ジャイアン

保育士見つかって
本当に良かった！
文化も大切に！

- ①村長……人口減を検証し、人口ビジョン・総合戦略を改定。
- ②教育長……村史の必要性は感じるが現体制では難しい。
- ③教育長……歴史的事実を保存し、未来に記録を残すことが必要。

問 都住募集停止後、母島の人口減少が続いている。今年度人口ビジョン総合戦略の改定について、人口減少についてどう考えているか？母島保育園のその後は？島留学の検討は？

答 人口を2500人台に回復し、維持する政策が必要。人口減少等、要因の検証、結果を踏まえた戦略を作る。母島保育園は任期付きを含め採用が決定。島留学ではなく、島の魅力をアピールしての移住に期待する。

問 東京の他の島すべてにある村史が小笠原にはない。過去に「教育出張所が島にできればできるかも」と答弁があったが村史の必要性は？欧米系島民定住200年についてはどう考えているか？

答 村史の必要性は感じている。教育出張所が設置されたが、現体制で取り組むには困難。欧米系島民定住200年は時期を見て事業実施予定。

問 9月の定例会で国有林課から母島のシュロ採取を認めない方針が示された。村長は「歴史的価値ありを承知」と答弁。この文化の未来をどう考えているか？地域と関係者が話す場が必要と思うが？

答 26日に母島で地域連絡会議で話す予定。歴史的事実を保存し未来に記録を残すことが重要。民間団体等の研究・活動にも期待。

母島のオガヒワ保護の実情と対策について



環境課長…平島でネズミ駆除を実施。
今年10月までネズミの確認なし。
今年の繁殖は良好。
人工繁殖も成功。

平島で久しぶりに
オガヒワを見た！
みんな喜んでいた！



稲垣 勇

- 問** 11月に村主催のオガヒワ平島視察会に参加し、1羽が観察でき、参加者も喜んでいました。保護のためのネズミ対策について伺う。
- 答** 令和4年から平島でドブネズミ対策に着手。殺鼠剤の手巻き散布を実施。ベイトステーションを設置し、センサーカメラでのモニタリングでは10月までネズミの撮影は確認されていない。本事業は、環境省へモニタリングを移管した。東京都は、向島と姪島でもベイトステーションの設置、モニタリングを行っている。モニタリングの結果、低密度が維持されている。
- 問** 今年の繁殖状況と個体数はどの位なのか。
- 答** センサーカメラ調査から個体数は回復傾向。他の属島全てで幼鳥が確認され、繁殖は良好。これはネズミ対策の効果と考える。現在は成鳥数100個体と推定。2026年の目標300個体としているが、気象害の発生等、予測不能なども考慮すると、保全策は加速が必要。
- 問** オガヒワの人工繁殖も取り組んでいるが、その状況はどうなっているのか？
- 答** 都は2012年から父島の施設で捕獲個体の繁殖飼育を試み、2025年春から上野動物園、島内NPO団体でも取り組んだ結果、各施設計6羽の巣立ちに成功。村として村管理地の貸与等、協力していきたい。

令和7年第4回定例会議案等審議 (開会日：12月15日、16日)

【全議案等、賛成多数で可決、答申されました。】

- 小笠原村職員定数条例の一部を改正する条例
- 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 令和7年度小笠原村一般会計補正予算(第3号)他補正予算6件
- 財産の取得(小笠原村立小・中学校学習用端末等)について
- 母島村民会館の指定管理者の指定について
- 東京都島嶼町村一部事務組合の共同処理する事務の変更及び東京都島嶼町村一部事務組合同規約の変更について
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 議員の派遣について
- 臓器移植に関わる不正な臓器取引等を防止するための環境整備等を求める意見書



児童生徒用端末が
更新となります。
大切に使ってくださいね。

令和7年9月の委員会以降の活動について報告、質疑がありました。

ひとこと



住宅問題では、父島、母島の両島での都営住宅の公募再開について報告がありました。村議会としても公募再開は強く望んでいたもので、多くの村民の皆さまの希望にも繋がったと思います。

小笠原諸島世界自然遺産

○主な会議

- 11/14 小笠原諸島森林生態系保護地域部会 (第1回)
- 12/5 小笠原諸島世界自然遺産地域 科学委員会 (第2回)
- 12/26 小笠原諸島世界自然遺産地域 地域連絡会議 (第2回)

○ペット条例について

- 11/18 令和7年度ペット条例審議会 (第1回) 開催

○村民向け普及啓発事業

- 西島外来植物除去ボランティア 11/24 実施
- 平島オガヒワ観察会 11/29 実施
- 母島の森昆虫観察会 11/30 実施

○母島北部のノネコ対策事業

- 11/30～12/5 実施 捕獲頭数：1頭

○南島におけるアナドリ斃死について

- 10/24 20羽弱アナドリの斃死体、衰弱個体発見
- 10/30 鳥インフルエンザ遺伝子検査結果陰性と報告

○世界自然遺産関連要望

- 11/26 石原宏高環境大臣、環境省自然環境局長へ村長、議長訪問。世界自然遺産登録基準の一つ「地形・地質」関係の再調査について要望

住宅政策について

○東京都小笠原住宅公募一部再開

- 父島：6戸、母島：2戸 令和8年1月広報、3月抽選

○新たな住宅入居に向けた準備状況

- 移転対象世帯個別相談会
父島 1/15～17、母島 1/19～23 開催予定

○母島シルバーピア設置に向けた調整

- 母島沖村2期工事へシルバーピア整備を求める文書を令和8年3月に村から都へ提出予定

小笠原航空路開設推進特別委員会 12月16日 稲垣勇 委員長 平野悠介 副委員長

令和7年9月の委員会以降航空路開設推進に関する動きについて村長の会議への出席、陳情活動について報告がありました。

ひとこと



小笠原の返還から今まで、航空路の開設を長年願っていました。他の伊豆諸島と比べても小笠原のアクセスは未だ厳しいものがあり、一日でも早い小笠原航空路の開設を望みます。

議会運営委員会 12月3日

令和7年12月定例会議会運営方法、議員の派遣について審議いたしました。

令和7年9月の委員会以降の硫黄島に関する動き、硫黄島噴火による各事業への影響について報告、質疑がありました。

ひとこと



今年は噴火隆起が長引き、様々な事業が中止となり今後の活動も不透明です。多くの課題解決のため、防衛省北関東防衛局との協議が毎年開催されています。硫黄島旧島民の皆様のご協力に感謝すると共に支援もして参ります。村民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

訓練・その他について

- HRS訓練 (11/20 実施)、
- 潜水訓練 (11/15、16 日実施)
- 基地交付金・調整交付金の決定
計 143,572 千円(前年度から8,250 千円増)
- 特定防衛施設周辺整備調整交付金の決定
62,147 千円 (前年度から 1,785 千円増)
- 硫黄島関連予算
令和7年度補正予算において、硫黄島噴火被害普及等に要する経費として31 億円計上。

※噴火の影響により以下の事業が中止

- 硫黄島島民平和祈念墓地公園管理事業
第3回：10/28～11/2
第4回：11/21～11/26
- 硫黄島訪島事業 11/20～21
- 硫黄島慰霊巡拝事業 (厚生労働省主催) 11/12
- 遺骨収集帰還事業
第2回：10/17～28
第3回：11/26～12/10

議長出張報告



| 出張日 | 出張用務 |
|----------|---|
| 10/10 | 東京都小笠原住宅に関する要望 (東京都住宅政策本部) |
| 10/14 | 宮城県柴田町議会視察研修 |
| 10/15 | 宮城県大和町議会視察研修 |
| 10/29 | 「住民と議員の懇談会 (第1回)」母島会場 |
| 10/31 | 「住民と議員の懇談会 (第1回)」父島会場 |
| 11/11 | 全国市議会議長会基地協議会関東部会総会 |
| 11/12 | 全国町村議会議長会全国大会 東京都島しょ町村議会議長会臨時総会 |
| 11/13～14 | 東京都町村議会先進町村調査 |
| 11/25 | 母島簡易郵便局に関する要望 (日本郵政株式会社) 金子恭之国土交通大臣表敬・要望 |
| 11/26 | 石原宏高環境大臣表敬・要望 |

10月14～15日、議会運営、住民との対話等を学ぶため、全議員で宮城県柴田町議会、宮城県大和町議会へ訪問させていただきました。改めて対話の必要性、私たちの取り組むべきこと、役割を再認識する機会となりました。10月29日に母島、31日に父島にて「住民と議員の懇談会」を開催させていただきました。反省、課題を洗い出し、今後の懇談会に繋がっていきたいと考えています。今後も継続して実施していきますので是非ご参加ください。

議長 池田 望

出張報告

都住公募再開を求めて

平野 悠介



東京都住宅政策本部

10月10日、議員全員で東京都住宅政策本部を訪問しました。

小笠原村議会総務委員会で2023年6月から継続審議となっている住宅問題。継続審議となった最も大きな理由『都営小笠原住宅の公募の停止』について、小笠原村議会として再開を強く要望してまいりました。2024年12月に母島では3戸が条件付きとはいえ、公募が再開となっていました。父島では再開には至っておらず、公募再開を望む声も父島の村民からも伺っておりました。また、9月の稲垣議員の一般質問にもあったように、母島においても更なる公募実施が望まれています。

東京都住宅政策本部の訪問の後は、東京都議会自民党の三宅正彦都議会議員をはじめ、都民ファーストの会、公明党、立憲民主党など東京都議会主要会派にも住宅問題の解決に向けてのお願いに回りました。住宅政策本部も各会派の皆さまにも小笠原の実情に理解を示していただける訪問となりました。一方、都営住宅に頼らざるを得ない島の実情として、民間に子育て世帯向きの部屋が少ないことがあります。小笠原村の持続的な発展のためにも、こういった点も今後は考えていかななくてはなりません。

宮城県柴田町と大和町議会視察

清水 良一

地方議会は日本の民主主義の基盤ですが、最近投票率の低下や議員のなり手不足が問題となっています。このため、多くの地方議会は活気ある議会を目指して改革に取り組んでいます。今回は、早くから改革を進めている宮城県の柴田町と大和町を視察しました。

柴田町と大和町の取り組み

柴田町では、決算審査や予算審査にワールドカフェ形式を取り入れ、議員間の討議を活性化しています。この形式は、住民とのコミュニケーションにも利用され、多様な意見を町政に反映させています。これにより、住民の参加意識が高まり、議会の透明性も向上している様です。

大和町では、令和3年から「これからの大和町議会のあり方ゼミナール」を始め、多様な職業の市民が参加しています。この取り組みにより、町民の議会に対する理解が深まり、報酬のアップも影響して立候補者が増加しています。ただし、主に時間に余裕のある自営業や経営者が中心で、多様性には限界がある様です。

議会に多様な世代や職業の男女が参加することが、住民と共に開かれた議会を作る鍵です。単に報酬を上げて拘束時間を増やすだけでは、プロ化が進み多様性が失われる恐れがあります。最低限の拘束時間を設け、リモート参加や開催時間の見直しを行うことで、子育て中の女性や他の職業を持つ人々が挑戦しやすい環境が整えられるのではないのでしょうか。

どちらの町でも、住民との意見交換の場を設け、コミュニケーションを活発にすることが民主主義を発展させる大きな一歩だと感じました。



大和町議会

新母島村民会館が1月5日に開所式が行われました。おめでとうございます！

式辞の中で村長から故佐々木幸美議長から村民会館の津波対策や福祉の向上を図るために、新設と高台移転の強い働きかけがあり、それに答えて故森下一男村長が決断したことで開設できたとの報告がありました。管理運営する小笠原村社会福祉協議会会長から村民の皆様への安全・安心をしっかりと守り、利用しやすい環境づくりに精進していくとのこと。議長の来賓祝辞でも故佐々木幸美議長が頑張っていて取組んでいただいた成果で、津波などの災害拠点としての村民の安全が守れる場所が確保されたことや福祉の向上などの拠点として活用していただきたいとのことでした。

特に津波対策の避難所としての安全、保育園の活動中の安全を守ることができることは大変意義深いものとなります。安心できる施設ができたこと心から良かったと安堵しました。福祉の拠点として、また、保育園の取組みも様々な課題があり大変かと思いますが、活発な利活用をして頂けるものと期待したいと思います。

旧村民会館は昭和50年7月22日に村民にオープンされ、村はまだ村長職務執行者時代で議会は村政職務審議会でした。当時は東京都小笠原支庁母島出張所が管理運営、初代館長の浅沼さんと奥山さん、私が昭和51年4月に母島に来島したおり、母島へき地保育所が新設され荒巻初代園長、新明先生でした。現母島支所長等が保育所一期生と思います。当時も柔剣道・茶道・書道・囲碁将棋・卓球・バドミントンや村行事で前の広場に本格的土俵を造り相撲大会が催され熱狂に包まれました。また、園庭で多くの子供達の遊ぶ姿が今でも頭の中に甦ります。社協から鯉のぼりが寄贈され、早速5月に天より高く上げられ、子どもたちの喜んでいる姿が今でも思いだされます。

今回開所式の後、館内を見て回り気になったのが、広くなった図書室を見た時、書籍の少なさに唖然としました。以前図書室に幼児の本が200冊程度しかなく、1000冊に増やす取組を始めたとき、伊東市の病院小児科ドクターから、毎年クリスマスサンタ図書として幼児図書の寄贈があり増書出来ました。様々な形で増やす努力が必要です。最後に安全・安心の母島の防災拠点、子ども・高齢者など皆様の福祉向上に寄与できる施設です。大切に利用して頂きたいと願っています。



令和8年第1回定例会会議日程表（予定）

| 月日 | 開始時間 | 会議名 | 内容 |
|----------|-------|-----------------|--------------|
| 3月10日（火） | 午前10時 | 本会議 | 会期の決定等、一般質問等 |
| 3月11日（水） | 午前9時 | 総務委員会 | |
| | 午前11時 | 硫黄島調査特別委員会 | |
| | 午後2時 | 小笠原航空路開設推進特別委員会 | |
| | 午後3時 | 本会議 | 議案審議 |
| 3月17日（火） | 午前9時 | 令和8年予算特別委員会（仮） | 予算審議 |
| 3月18日（水） | 午前9時 | 令和8年予算特別委員会（仮） | 予算審議 |
| | 午後3時 | 本会議 | 議案審議、予算採決 |

現時点での会議予定です。会議日程については変更がある場合がありますのでご容赦ください。

● 映像の配信について

TV 11チャンネルで中継放送、Youtube でライブ配信を行います。
過去の議会録画中継は、アーカイブ配信しています。

【小笠原村公式チャンネル】

URL：<https://www.youtube.com/@boninlive5930/streams>



議会映像配信

会議での発言内容など詳しく知りたい時は、会議録をご覧ください。

次の施設で閲覧できます。

- 村役場議会事務局、地域福祉センター図書室
 - 村役場母島支所、母島村民図書室
- また、パソコンやスマートフォンなどで見ることもできます。

小笠原村公式サイト → 議会事務局 → 会議録で



会議録

編集後記

読みやすい、読んでみたくなる議会だよりを模索しています。前回の村民と議員の懇談会の特別号はいかがだったでしょうか？かなりデザインもレイアウトも工夫し、チャレンジしてみました。これからもそのエッセンスを活かしていきたいと思えます。

流れゆく時代の中、SNS の時代の中でも紙媒体の大事さを感じています。島内に全戸配布され、ふと手に取って議会の様子を見られる事が大事だと思います。懇談会で議会の発言等は分かるけど、それで変わったことや議員としてのやりがいが見えないと意見があったので、今後の紙面作りに活かしていきたいと思っています。今回から各一般質問に QR コードを載せています。そこからその質問の映像を観る事ができます！より興味を持ってもらえて読みやすい紙面作りを工夫していきます。

ご意見、感想をぜひお寄せください！！

宮城 ジャイアン

● 議会だより編集委員 安藤重行 清水良一 平野悠介 宮城ジャイアン

問い合わせ先 小笠原村議会事務局 電話 2-3118 FAX 2-3208 メール gikai@vill.ogasawara.tokyo.jp